

Eastspring Asia Now

Vol.37 **インドネシアの2019年度予算案**

eastspring
investments

人材開発と社会保障を重視、歳出は10.0%増の2,439.7兆ルピア

インフラ関連の支出は過去最大の421兆ルピア、前年比3%増

- ▶ インドネシア政府は8月16日に、2019年度の国家予算案を国会に提出しました。歳出入ともに過去最大となっています。ジョコ・ウィドド大統領は、予算案提出と同日に施政方針演説を行い、引き続き貧困や格差の是正を目指すとして述べました。488兆ルピアを教育関連、381兆ルピアを社会保障に充てる方針です。
- ▶ インフラ関連の支出は過去最大の421兆ルピアとしています。これは政府支出全体の約17%を占めており、土地収用の予算を強化し、現在進行中の高速道路プロジェクトの完成を目指すなど、継続してインフラ整備にも重点を置く姿勢がうかがえます。

＜予算案とその前提となる経済指標の抜粋＞

	2017年	2018年 (見通し)	2019年 (予算案)
実質GDP成長率	5.1%	5.2%	5.3%
インフレ率	3.6%	3.5%	3.5%
歳出 (兆ルピア)	2007.4	2,217.3	2,439.7
税収 (兆ルピア)	1666.4	1,903.0	2,142.5
財政赤字 (対GDP比率)	-2.51%	-2.12%	-1.84%

燃料補助金を増額、ただし財政赤字幅の縮小を目指す

- ▶ 国際的な原油価格の高まりを受けて、燃料補助金が増額されています。燃料と液化石油ガス (LPG) 向けが約100兆ルピア、電気向けが約56兆ルピアと、昨年度予算案から大幅に増額しています。
- ▶ 同予算案では多くの項目で支出を拡大する一方で、財政赤字は縮小する内容となっています。今年の財政赤字見通しは対国内総生産 (GDP) 比率-2.12%で、インドネシアの法定基準である同-3.0%を下回っていますが、2019年度の予算案の目標値は同-1.84%とし、財政規律を堅持する方針です。財政赤字縮小を実現するためには、税収拡大による歳入増を図ることが鍵となると考えられます。
- ▶ スリ・ムルヤニ財務大臣は、7月10日に2018年度の歳入は税収拡大により目標額を上回ると発表しました。政府は徴税の強化や国民の間で納税意識が高まっていることが税収増につながっており、今後も引き続き増加すると見込んでいます。

SNSを利用した村おこし！

インドネシアでは、行政でもオンライン化が積極的に進められています。面白い取り組みとして、「村おこしを目的とした全国的な村落のオンライン化」があります。

2019年を目標として、インドネシア全域の村落のオンライン化を促進し、村おこしにつながる情報を取得してもらおう、という取り組みです。

この施策とは別に、一足先にSNSで村おこしを実現した村があります。ジャワ島セマランのウォンサリという村は、以前は低所得層居住区で治安も悪い地域でした。そこで住民たちが資金を調達し、村全体をカラフルな色に塗って装飾。村は「レインボー村」としてSNSで一躍有名となり、海外から多くの観光客が訪れるようになったとのこと。

2019年のGDP成長率は+5.3%を目標、国内消費がけん引

- ▶ ジョコ大統領は演説の中で、各国の保護主義的な貿易政策や主要国の金融政策の動向、トルコ情勢などの諸問題を考慮して予算案を策定した、と述べました。国内消費は堅調ながら、海外の変動要因もあり2019年の実質GDP成長率は、前年比+5.3%となっています。
- ▶ 予算案では公務員の基本給と基礎年金を5%増やすことを予定しています。公務員の賃金が増えれば、より多くの消費が見込まれ、インドネシア経済へのプラス効果や税収増の下支えとなることが期待されています。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。*2018年、アジア・インベスター・アセット・マネジメンツ・アワード。過去の運用成果は、将来の運用成果や市場環境の変動等を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



アジア・ファンド・ハウス・オブ・ザ・イヤー受賞*
イーストスプリング、アジアにおける最優秀運用会社に！3度目の受賞

180828 (01)